

作成日：平成 24 年 12 月 12 日

日本色素販売株式会社

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : Direct Fast Orange 2GL 125%
会社名 : 日本色素販売株式会社
住所 : 東京都中央区日本橋堀留町 1-2-1 日本色素本社ビル 5F
担当部署 : 東京本社
電話番号 : 03-3663-6971
FAX 番号 : 03-3663-7049

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 眼に対する重篤な損傷／眼刺激性： 区分 2B

※記載がない危険有害性は、「区分外」、「分類対象外」または「分類できない」である。

GHS ラベル要素

注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : 眼刺激
注意書き

[安全対策] : 取り扱った際は、よく手を洗うこと
環境への放出を避けること

[救急処置]

目に入った場合 : 水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が続く場合は、医師の診断・手当てを受けること。

[保管] : 容器を密閉して換気の良い所で施錠して保管すること

[廃棄] : 内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること
また、内容物や容器を国際・国・都道府県・市町村の規則にしたがって廃棄すること

[想定される非常事態の概要] : 粉末または粉塵に暴露すると眼、鼻および喉の刺激を起こす恐れがある。水路に排出されると環境に対して危険である。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名:	: アゾ系直接染料
成分及び含有量	: 非公開
官報公示整理番号(安衛法)	: 登録あり
官報公示整理番号(化審法)	: 登録あり
CAS No.	: 非公開

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移動し、きれいな水でよくうがいをする。 必要であれば医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。刺激が強まったり続く場合は 医師の手当てを受ける。
目に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。刺激が強まったり続く場合は 医師の手当てを受ける。
飲みこんだ場合	: 口をすすぐこと。医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消化剤	: 泡、二酸化炭素、粉末消化剤または水噴霧で消火する。
使ってはならない消化剤	: 棒状水を使用しない; 火炎を拡散し拡大する。
火災時の特有の危険有害性	: 火災により刺激性、腐食性およびまたは有毒なガスが発生 する恐れがある。
特有の消火方法	: 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。流出水は 環境に害を与える原因となる可能性がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

	: 関係者以外の立ち入りを禁止する。こぼれやもれが起きて いる場所から関係者以外を遠ざけ、風上に避難させる。適 切な保護衣を着用せずに、壊れた容器または流出物に触 れない。流出物からの粉塵の吸入を避ける。暴露限界を超 えて粉塵が発生する場合は粉塵マスクを着用すること。
環境に対する注意事項	: 安全を確認してから、漏出流出を止める。水を汚染しては ならない。
封じ込め及び浄化の方法・機材	: 漏出物を回収すること。有毒ガスの発生を避けるために、 流出物または漏出物が発火しないよう注意する。汚染され

た区域を掃く必要がある場合は、本製品と反応しない粉塵抑制剤を使用する。こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に移し、廃棄する。HEPA フィルタを備えた掃除機を使用して粉塵を集める。粉塵の生成を避ける。製品回収後、その付近を水で洗い流す。製品を排水施設に流してはならない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 取扱い場所の近くには洗身シャワー、手洗い、洗眼設備を設けるのが望ましい。
- 局所排気・全体換気 : 浮遊粉塵の形成を最小限に抑える。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。機械的換気または局所排気が必要である。
- 注意事項 : 浮遊粉塵の形成を最小限に抑える。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。環境への放出を避けること。排水路に流してはならない。
- 安全取扱い注意事項 : 粉塵を吸入してはならない。眼に入らないようにする。適切な保護衣、手袋及び眼/顔面用保護具を着用する。

保管

- 技術的対策 : 容器に入れて密閉し、涼しく換気の良いところで保管する。
- 適切な保管条件 : 直射日光を避ける。乾燥した、涼しい、換気のよい場所で、容器の栓をしっかり閉めて保管する。
- 安全な容器包装材料 : 環境汚染を避けるために、適切な容器を使用すること。

8. 曝露防止及び保護措置

- 設備対策 : 機械的換気または局所排気が必要である。日本産業衛生学会許容濃度:第3種粉塵(石灰石、その他の無機及び有機粉塵):吸入性粉塵 2mg/m³、総粉塵 8mg/m³。
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 防塵マスク。
- 手の保護具 : 適切な耐化学薬品性の手袋を着用すること。
- 眼の保護具 : 保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な耐化学薬品性の衣服を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状態	: 固体
形状	: 粉体
色	: 赤褐色
臭い	: ほとんど無臭
PH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火温度(発火点)	: データなし
爆発特性	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度	: データなし
溶解度(水)	: 100g/l(80°C)
溶解度(その他)	: データなし
n-オクタノール/水分配係数(logPow)	: データなし
分解温度	: データなし
かさ密度	: データなし
表面張力	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常状態で安定。
危険有害反応可能性	: 危険有害な重合反応が起きるおそれはない。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 製品が燃焼した場合、有害ガス(例えば、炭素、窒素、酸化物及び各種の炭化水素等)が発生する可能性がある。

11. 有害性情報

成分	: アゾ直接染料(非公開)
急性毒性	: ラット 経口 LD50 >5,000mg/kg
局所効果(皮膚・眼など)	: 皮膚刺激性; 刺激性なし(うさぎ) 眼刺激性; 中程度の刺激性あり(うさぎ)
生殖細胞変異原性	: Ames テスト スクリーニング 2 菌株; 陰性

12. 環境影響情報

生体毒性

: 魚毒性 LC50 >1,000mg/L(48hr ヒメダカ)
環境に対して有害な影響を及ぼす危険のある物質を含有している。

13. 廃棄上の注意

地域の廃棄規制

: 廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。本物質を下水/水道供給経路に流入させてはならない。適用法令に従って廃棄する。自社で廃水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上産業廃棄物処分量の許可を受けた業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて、処理を委託する。内容物/容器は、地域/地方/国/国際法律に従って処理する。

14. 輸送上の注意

ADR

: 危険物には該当しない。

IATA

: 危険物には該当しない。

IMDG

: 危険物には該当しない。

15. 適用法令

労働安全衛生法

: 法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表表第 9 名称等を通知すべき危険物及び有害物(政令名称および政令番号)
該当しない

毒物・劇物法

: 該当しない

化審法

: 既存化学物質

化学物質管理促進法

: 特定第 1 種指定化学物質(物質名および政令番号)
該当しない
第 1 種指定化学物質(物質名および政令番号)
該当しない
第 2 種指定化学物質(物質名および政令番号)
該当しない

16. その他の情報

この製品安全データシートは化学製品等安全データシート(JIS Z 7250:2005)に従って作成していません。このMSDSの情報は、現在入手できる知識と経験に基づき記入されています。本製品は業務用

(工業用)です。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社にて事前に安全性を確認してください。体内に埋植、注入したり、または体内に本製品の一部が残留するおそれのある用途には使用しないでください。記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。すべての化学製品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。また、記載事項は通常の手続きを対象にしたものですので、特別な取り扱いをする場合には新たに用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、お取り扱い願います。

記載内容の問合せ先：

日本色素販売株式会社

TEL:03-3663-6971

FAX:03-3663-7049